

## Web公開をする印刷物の アクセシビリティデザイン ガイドライン (新事業別カラー・地域別カラーを含む)

2018/3/19改訂

広報・IR部 WEB戦略G  
IT企画開発2部 企画開発4G

## 1. 目的 :

Web公開をする印刷物のアクセシビリティ デザインガイドラインを定義する。当社のWebコンテンツは、高齢者や障がい者などすべての人が使いやすいよう、アクセシビリティグローバル基準WCAG2.0に準拠する。印刷物の文字や図版等はこの基準に沿って制作し、公開時の修正費用を削減する。

## 2. ガイドラインのポイント :

### ①. 認識しやすくする

- ・文字や図版のサイズは大きめにする
- ・文字や図版と背景のコントラスト比を高くする
- ・色だけで区別させない

### ②. 理解しやすくする

- ・統一感のあるデザインとする
- ・文字数や要素をできるだけ減らす
- ・規則性があり整理されたデザインとする
- ・情報を理解するための補完要素を追加する

## 3. 基準＆チェック方法 :

①. 文字と背景のコントラスト比が 4.5:1以上 (WCAG2.0レベルAA)であること。但し、18ポイントまたは14ポイント以上の太文字は 3:1以上のコントラスト比があることとする。但し、ロゴは除く。

②. 図版はWCAG2.0で定義されていないが、隣り合った領域が3:1以上のコントラスト比があること。

③. コントラストのチェックはWCAG2.0準拠のチェックツールを用いる

推薦ツール : [Colour Contrast Analyser \(Windows/Mac\)](#)

## ガイドラインの説明の前に、

- 本資料は「ガイドライン」、「新事業別カラー・地域カラー」、「改善例」で構成しております。
- 皆様が制作した印刷物の図版を「例」として使用しております。  
これは今後、より望ましい形で制作を進めていただくことを目的  
としていることをご理解ください。

アクセシビリティデザイン

ガイドライン

## 1. 文字や図版のサイズは大きめにする

- ①. 文字は読みやすいスペースを確保した上で大きくする
- ②. 棒グラフは隣の棒との識別ができるように太くする。また、折れ線グラフの線は十分認識できる太さにする

## 2. 文字や図版と背景のコントラスト比を高くする

- ①. 文字や図版と背景のコントラスト比の基準値以上を確保する
- ②. 文字や図版に黒や白フチをつけることで背景とのコントラスト比を確保することもできる
- ③. 図版に黒や白の枠線をつけることで背景とのコントラスト比を確保することもできる

## 3. 色だけで区別させない

- ①. 必ず色に文字またはレイアウトを組み合わせて使用する
- ②. 隣あった色のコントラスト比を十分確保して配色する
- ③. 色に網掛けやテクスチャーなどを組み合わせて使用する

## 4. 統一感のあるデザインとする

- ①. 同一の情報を複数個所で表現する場合は同じ図版を使用する
- ②. 色に意味を持たせる場合はテーマでの一貫性を確保する

## 5. 文字数や要素をできるだけ減らす

- ①. 図版に用いる文字はできるだけ簡潔にする
- ②. 重複した情報はできるだけ減らす工夫をする

## 6. 規則性があり整理されたデザインとする

- ①. タイトルやコメントなど役割により文字のサイズや配置を統一する
- ②. グラフの凡例のレイアウトは、向きを揃える

## 7. 情報を理解するための補完要素を追加する

- ①. 邪魔にならない範囲でグラフに目盛線やポイントをつける
- ②. 引き出し線は、先端にアクセントを付ける

# ガイドライン 1 : 文字や図版のサイズは大きめにする

OLYMPUS

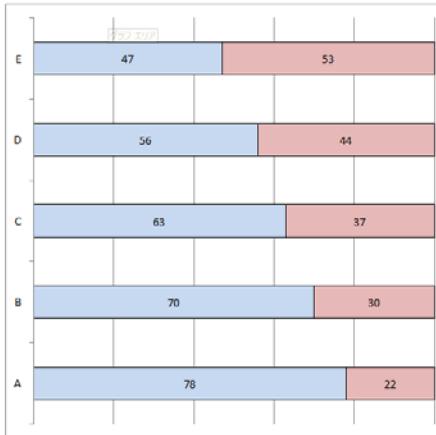
INTERNAL USE ONLY

社外秘

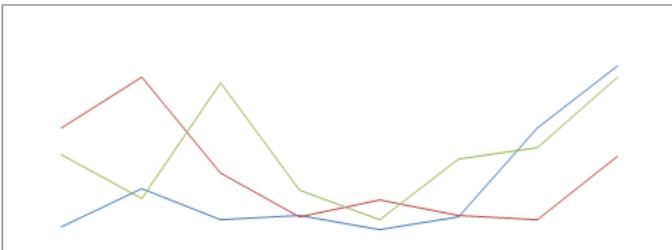
- ① 文字は読みやすいスペースを確保した上で大きくする
- ② 棒グラフは隣の棒との識別ができるよう太くする。また、折れ線グラフの線は十分認識できる太さにする

G : ガイドライン

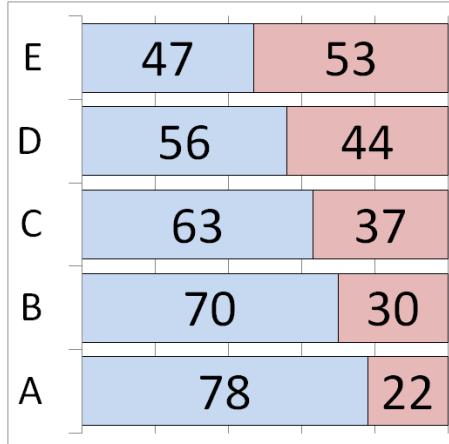
## 例 : 棒グラフの幅が狭い・折れ線グラフが細い



棒グラフの幅が狭いと中の文字も小さくなる。  
内容がわかりづらい。

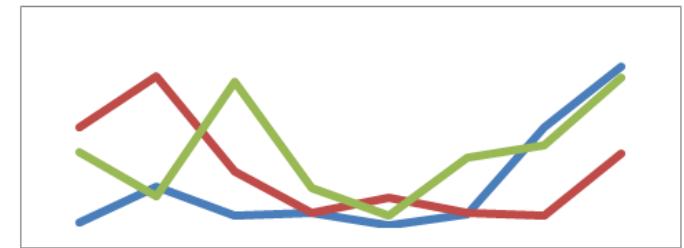


## 改善例



棒グラフを太くすれば文字を大きくできる。内容もわかりやすい。

G1-①, G1-②



G1-②

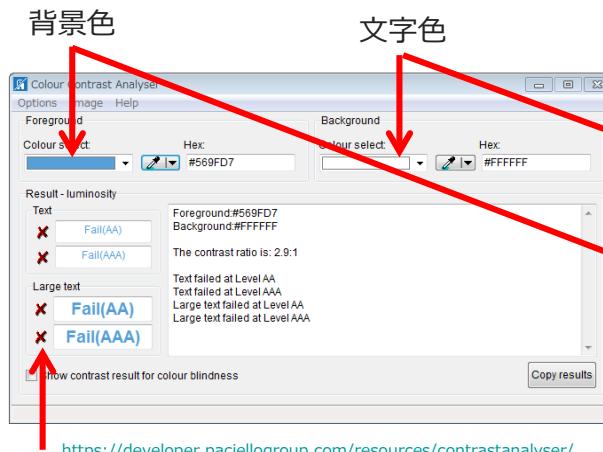
# ガイドライン2:文字や図版と背景のコントラストをつける

- ① 文字や図版と背景のコントラスト比の基準値以上を確保する
- ② 文字や図版に黒や白フチをつけることで背景とのコントラスト比を確保することもできる
- ③ 図版に黒や白の枠線をつけることで背景とのコントラスト比を確保することもできる

G:ガイドライン

## 例:コントラスト比が確保されていない例

### コントラストチェックツール



### 判定結果

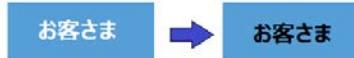
- 飲食事業
- アパレル事業
- リゾート事業

背景が白地の場合、文字に色を使うとコントラストを確保するのが難しい。(高齢者、視覚に問題ある方は読みにくく感じる)



## 改善例

### 文字の色を変える G2-①



### 背景の色を変える G2-①



### 文字にフチを付ける G2-②



### 図版に枠を付ける G2-③



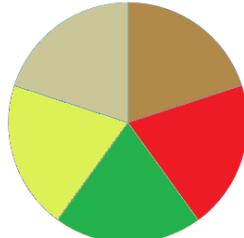
- ① 必ず色に文字またはレイアウトを組み合わせて使用する
- ② 隣あった色のコントラスト比を十分確保して配色する
- ③ 色に網掛けやテクスチャーなどを組み合わせて使用する

G : ガイドライン

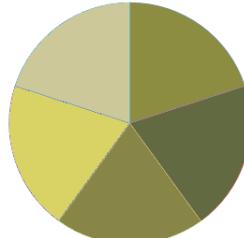
## 例: 色覚障がい者の見え方

円グラフを色だけで塗りわけている場合、「赤」と「緑」の区別がつきにくい2色型第1色覚異常の方には何を示しているのかがわからない。

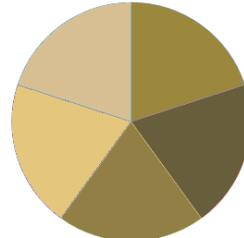
一般色



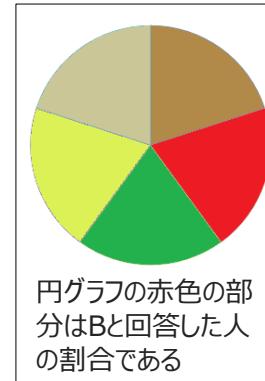
P型色覚



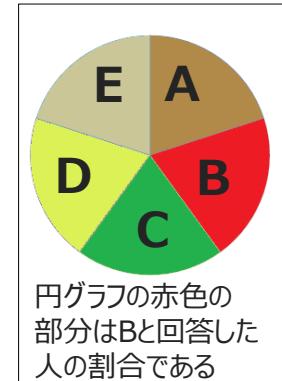
D型色覚



## 改善例



G3-①



G3-②



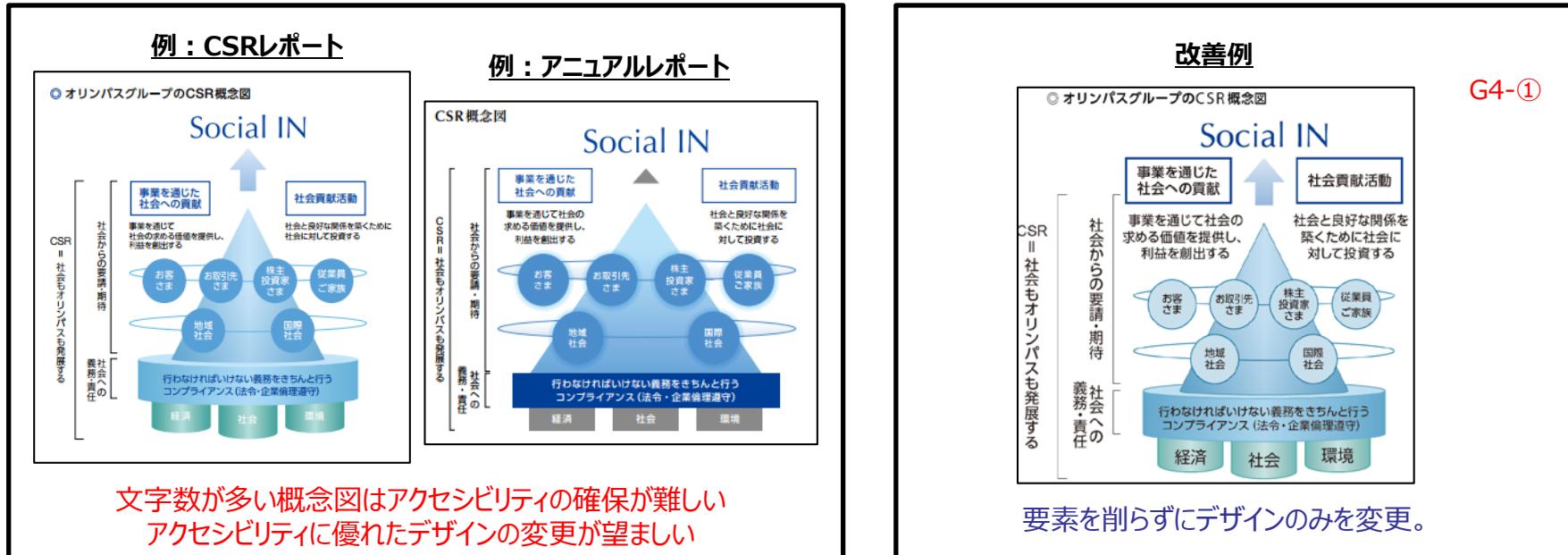
G3-③



# ガイドライン4 :統一感のあるデザインとする

- 同一の情報を表現する場合は同じ図版を使用する
- 色に意味を持たせる場合はテーマでの一貫性を確保する

G : ガイドライン



# ガイドライン5:文字数や要素をできるだけ減らす

OLYMPUS

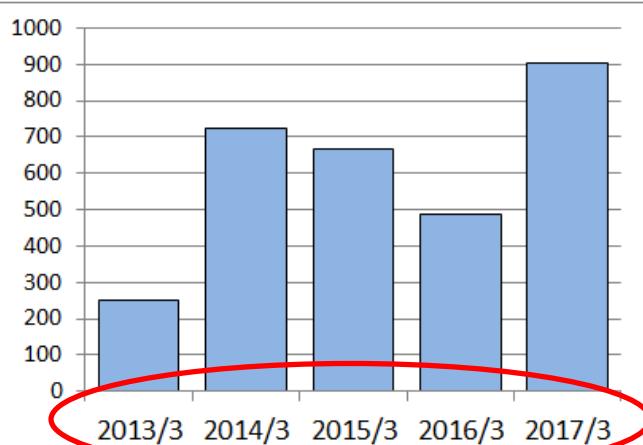
INTERNAL USE ONLY

社外秘

- ① 図版に用いる文字はできるだけ簡潔にする
- ② 重複した情報はできるだけ減らす工夫をする

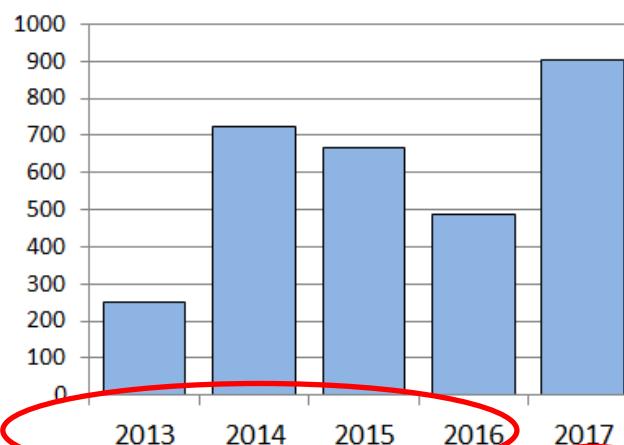
G : ガイドライン

## 例



未尾の「/ 3」が重複している。  
情報の重複は一番伝えたいことが伝わりにくい。

## 改善例



重複部分を削除。

重複していた部分を1カ所に表記  
英語表記の場合は（FY）として、  
FY : Years ended March 31  
と表記する

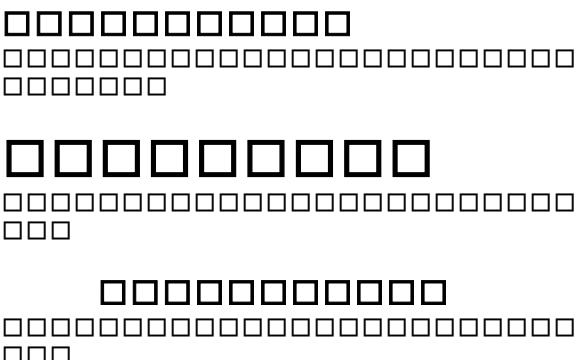
G5-①②

# ガイドライン6：規則性があり整理されたデザインとする

- ① タイトルやコメントなど役割により文字のサイズや配置を統一する
- ② グラフの凡例のレイアウトは、向きを揃える

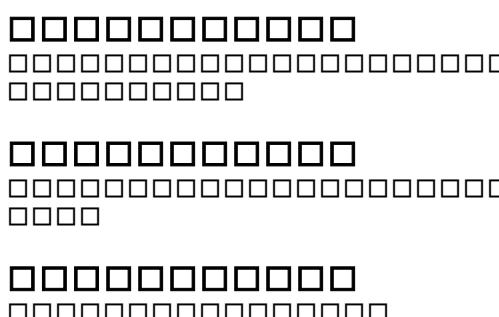
G : ガイドライン

例

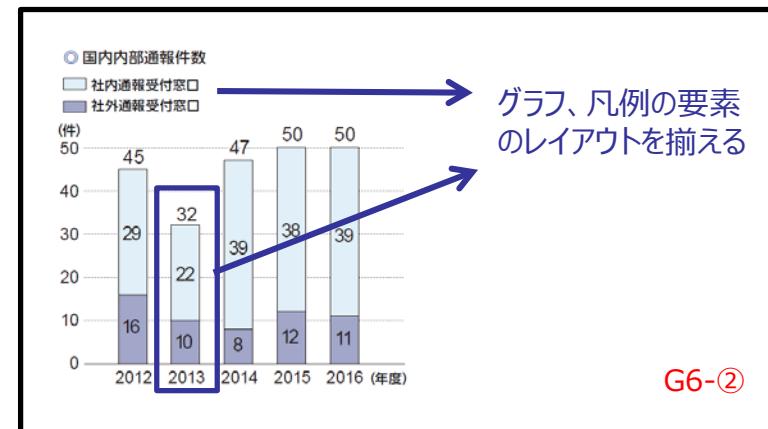
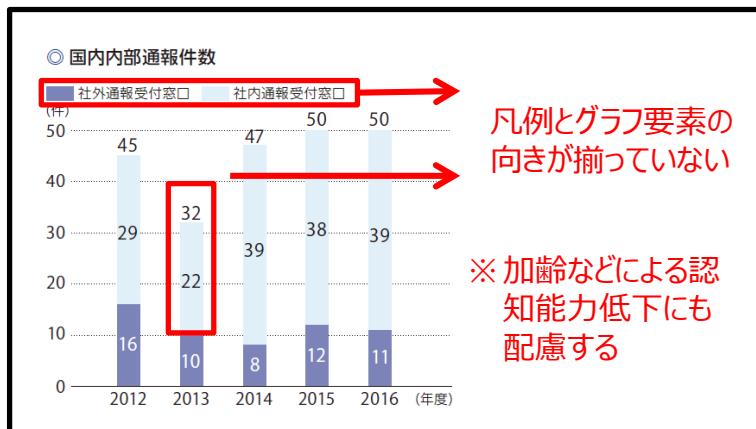


見出しのデザインに一貫性がない

改善例



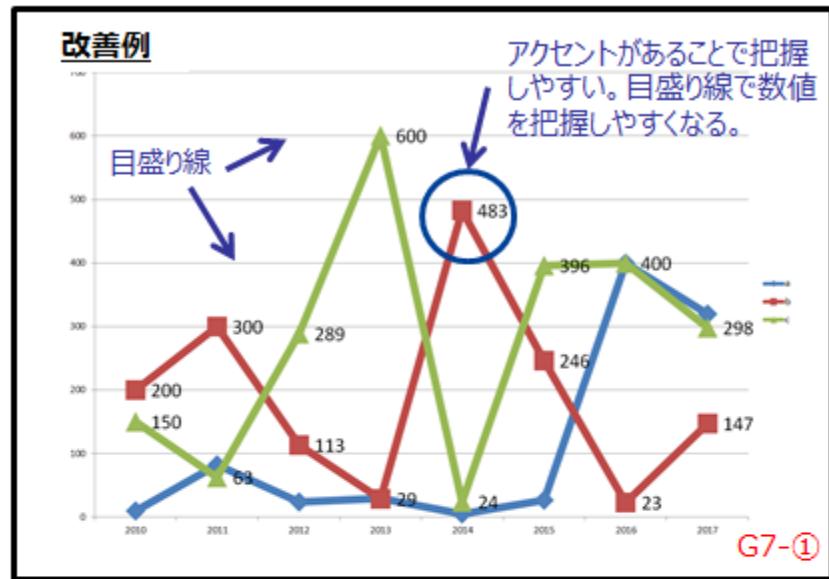
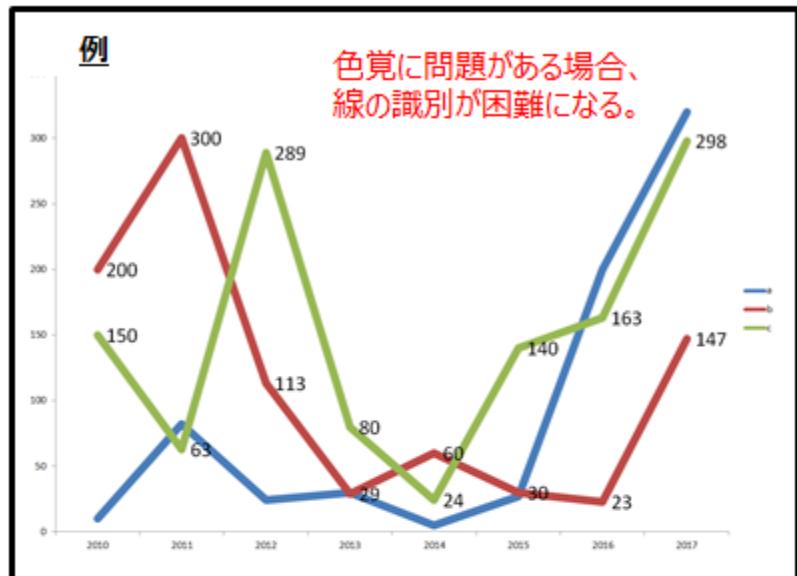
スタイルの一貫性を大切にする G6-①



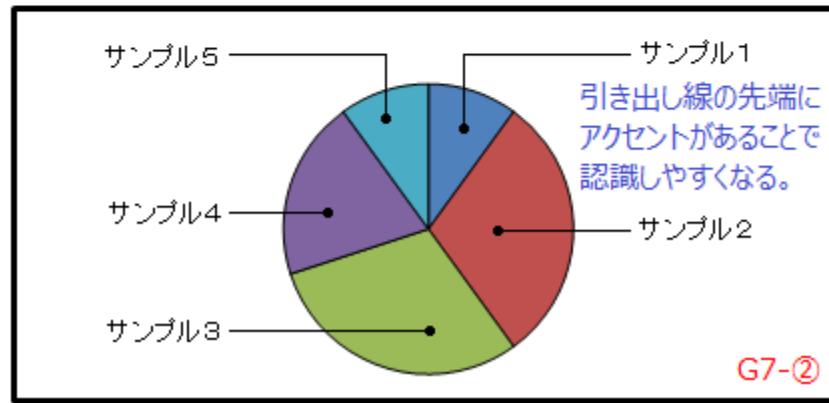
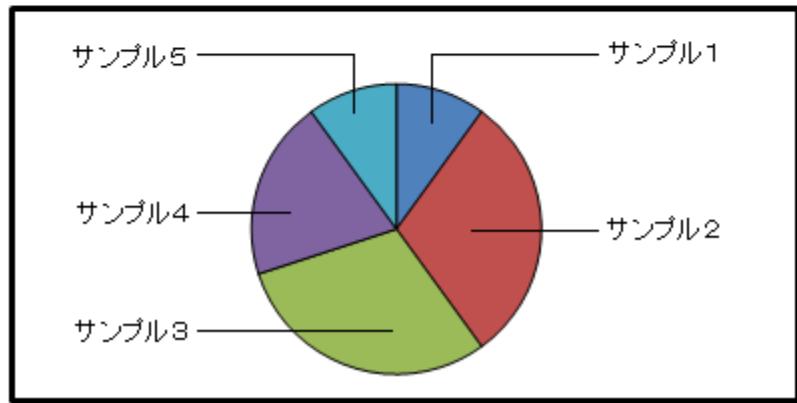
# ガイドライン7:情報を理解するための補完要素を追加する

- ① 邪魔にならない範囲でグラフに目盛線やポイントをつける
- ② 引き出し線は、先端にアクセントを付ける

G: ガイドライン



G7-①



G7-②

# 事業別カラー・地域別カラー

## 考え方

従来のカラーを基にして、当社アクセシビリティ基準をクリアーできるよう改訂

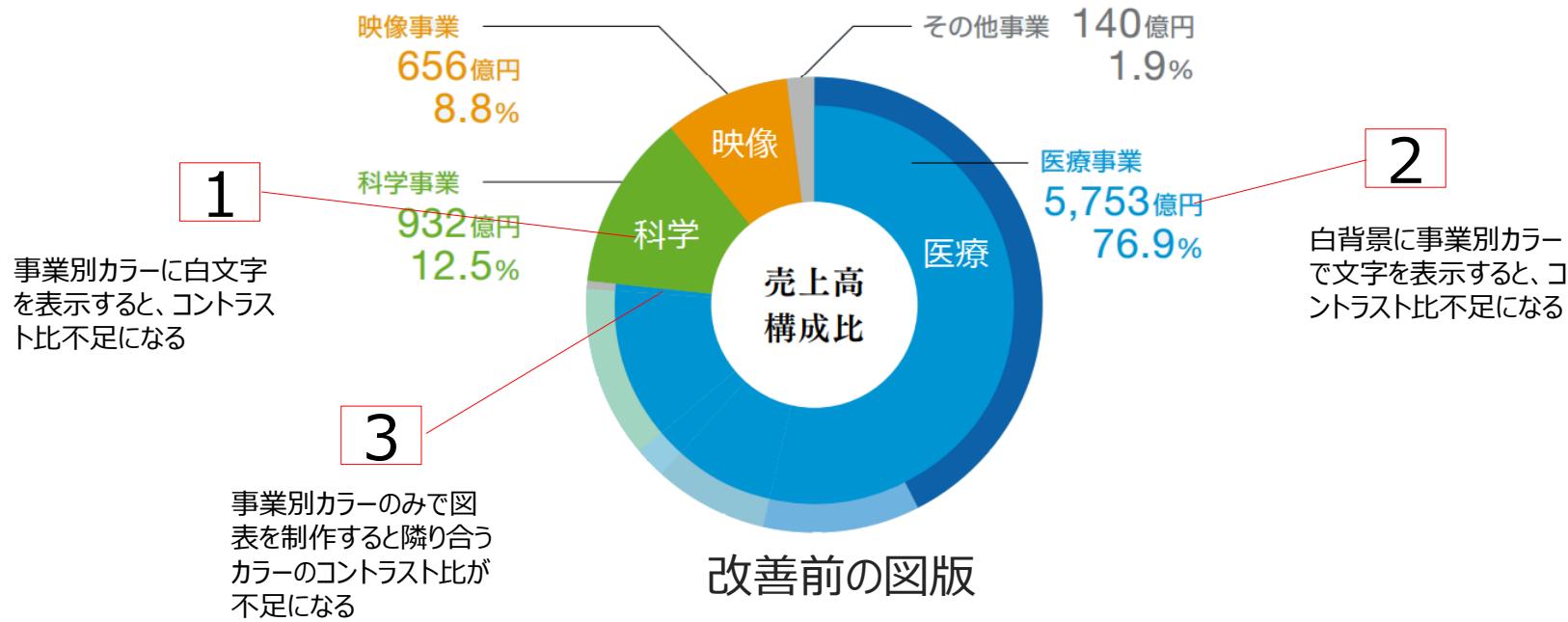
# 事業別カラー・地域カラーの新ルール

OLYMPUS

INTERNAL USE ONLY

社外秘

1. 事業別カラーに白文字を載せた際に、コントラスト比不足が発生する  
⇒事業別カラーに文字を載せる場合は黒文字にする
2. 事業別カラーで文字を表示すると、コントラスト比不足になる  
⇒文字は黒にする
3. 事業別カラーのみで図表を制作すると、隣り合うカラーがコントラスト比不足になる  
⇒隣り合う領域に事業別カラーを使う図表には黒枠を付ける



## 現状

## 新ルール

■:コントラストクリア

### スタンダード

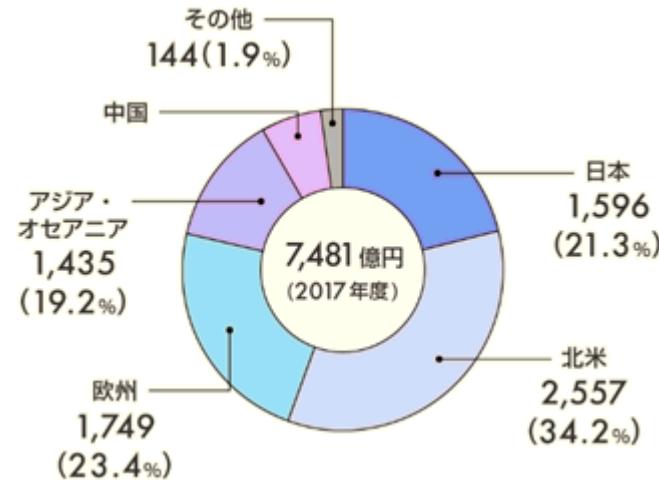
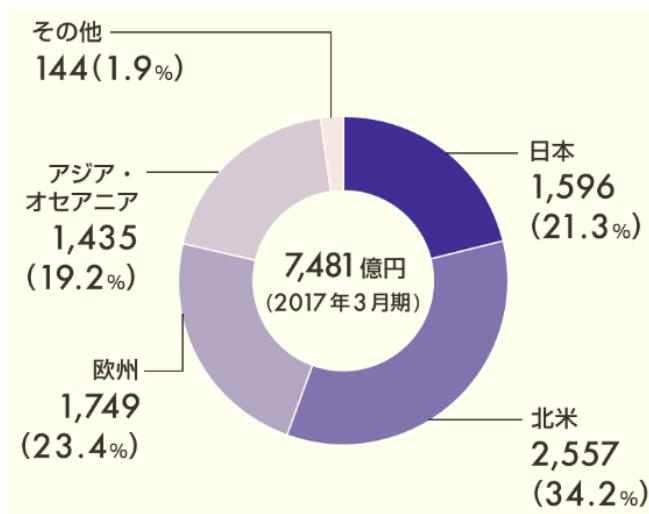
	黒文字	白文字	R	G	B	HEX	黒文字	白文字	R	G	B	HEX	R	G	B	HEX
医療	6.8:1	3.1:1	7	168	246	#07A8F6	7.9:1	2.6:1	195	235	253	#c3ebfd	6	155	227	#069be3
科学	10.1:1	2.1:1	164	211	33	#a4d321	11.9:1	1.8:1	239	248	212	#eff8d4	125	160	25	#7DA019
映像	7.4:1	2.8:1	240	135	27	#f0871b	8.2:1	2.6:1	251	222	193	#fbdec1	214	115	14	#d6730e
その他	10.1:1	2.1:1	180	180	180	#b4b4b4	10.1:1	2.1:1	219	219	219	#dbdbdb	141	141	141	#8d8d8d

医療	6.8:1	3.1:1	7	168	246	#07A8F6	7.9:1	2.6:1
内視鏡	6.8:1	3.1:1	81	195	250	#51c3fa	10.5:1	2.0:1
外科	12.0:1	1.8:1	138	215	252	#8ad7fc	13.2:1	1.6:1
処置具	12.0:1	1.8:1	195	235	253	#c3ebfd	16.6:1	1.3:1
科学	10.1:1	2.1:1	164	211	33	#a4d321	11.9:1	1.8:1
ライフサイエンス	10.1:1	2.1:1	137	227	76	#89e34c	13.2:1	1.6:1
産業	14.6:1	1.4:1	225	227	76	#e1e34c	15.3:1	1.4:1

バリエーション1: グラフの予想値等に使用可。

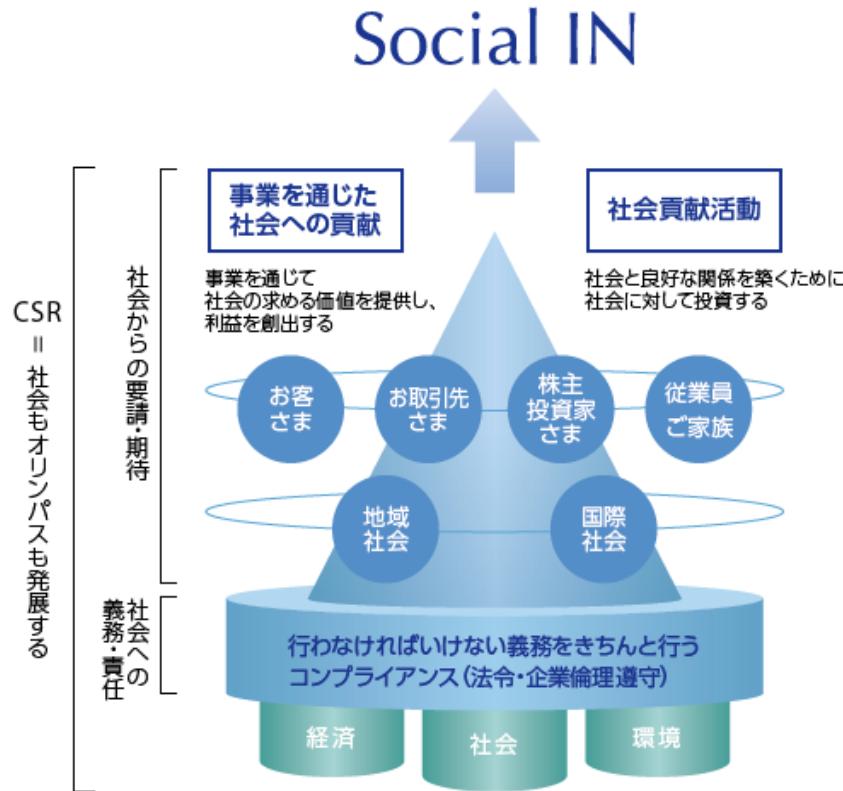
バリエーション2: 白背景に枠線無しで図版として使用可。背景(白)とのコントラスト3:1以上、黒文字4.5:1以上

	現状		新ルール					
	■ …コントラストクリア		R	G	B	HEX	黒文字	白文字
日本	黒文字	1.4:1	116	160	244	#74a0f4	8.1:1	2.6:1
北米	白文字	15.3:1	206	222	251	#cedefb	15.5:1	1.4:1
欧州	黒文字	3.3:1	152	224	247	#98e0f7	14.3:1	1.5:1
アジア・オセアニア	白文字	6.2:1	193	188	249	#c1bcf9	11.8:1	1.8:1
中国	黒文字	10.7:1	228	188	249	#e4bcf9	12.9:1	1.6:1
その他	白文字	2.0:1	180	180	180	#b4b4b4	10.1:1	2.1:1
	15.3:1	1.4:1						

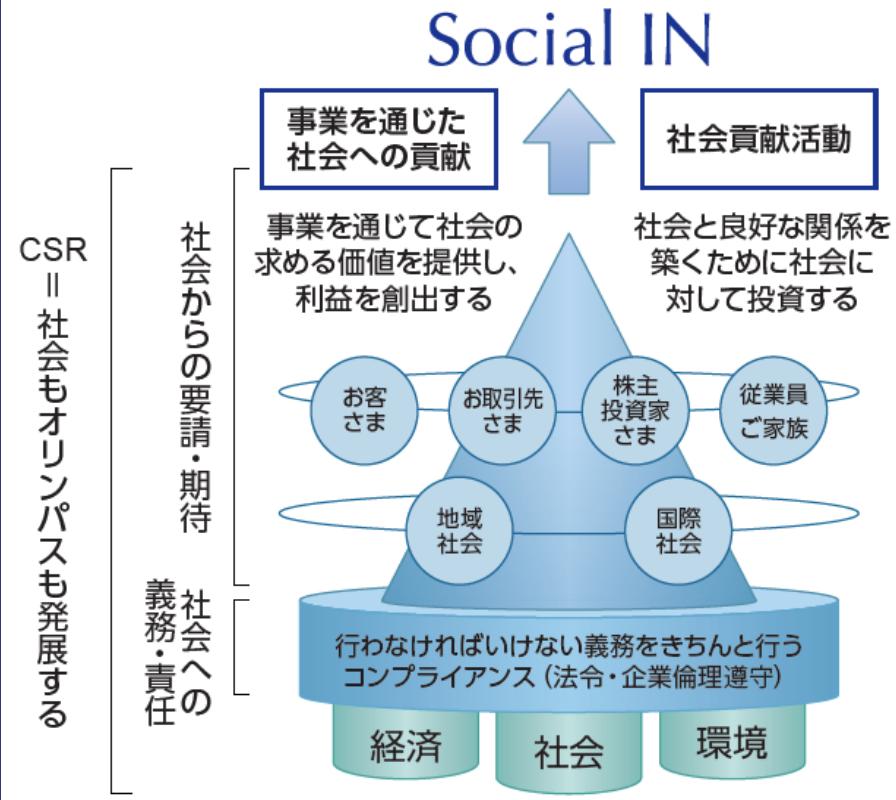


# 改善例

## 現在



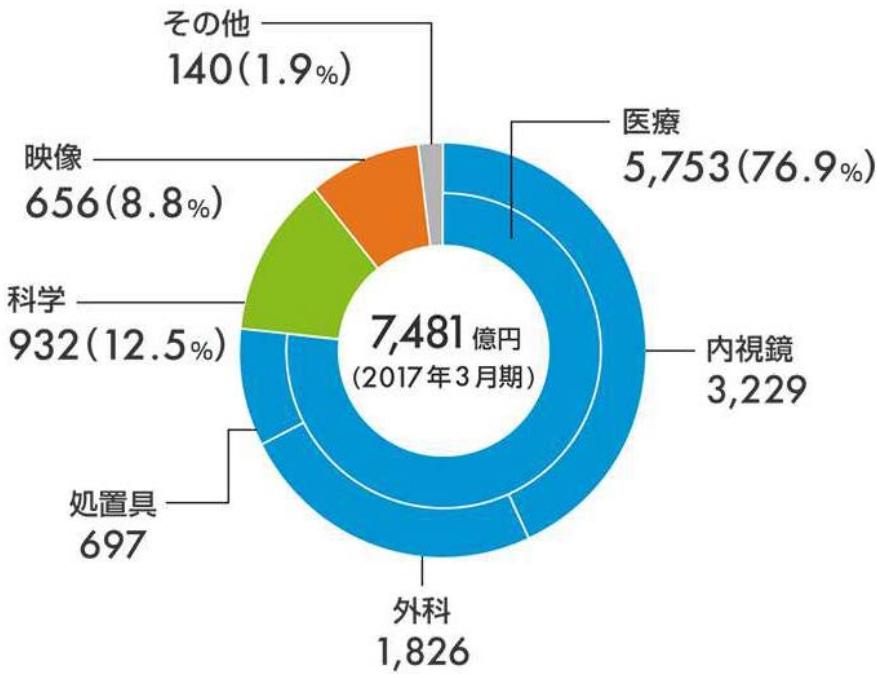
## 改善例



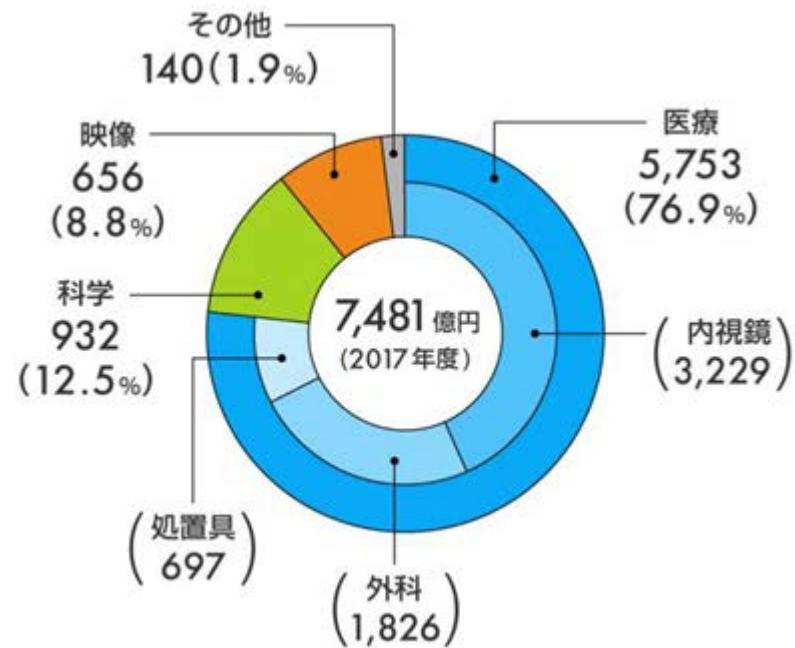
改善ポイント : 1. 文字は読みやすいスペースを確保して大きく G1-①, 2. 黒文字にして背景のコントラスト比の基準値以上を確保 G2-②, 3. 図版に枠線をつけて背景とのコントラスト比を確保 G2-③

# 改善例 2：会社案内・CSRレポート

## 現在



## 改善例



改善ポイント：1. 文字は読みやすいスペースを確保した上で大きく G1-①、2. グラフの引き出し線は、先端にアクセントを付けた G7-②、3. その他：医療分野の細分類を円グラフの内側に移動して、カッコ付き数値で表示した。  
4. 新事業部別カラーを採用

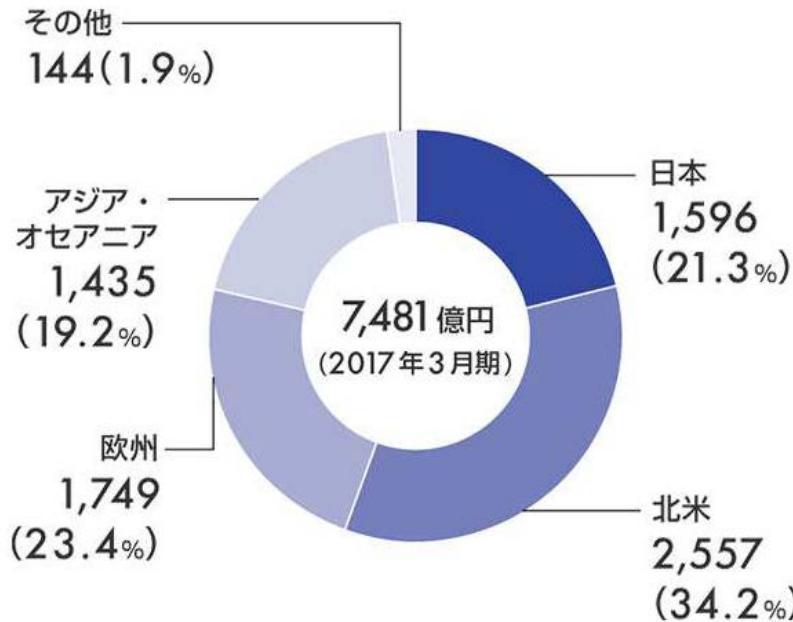
# 改善例 3：会社案内・CSRレポート

OLYMPUS

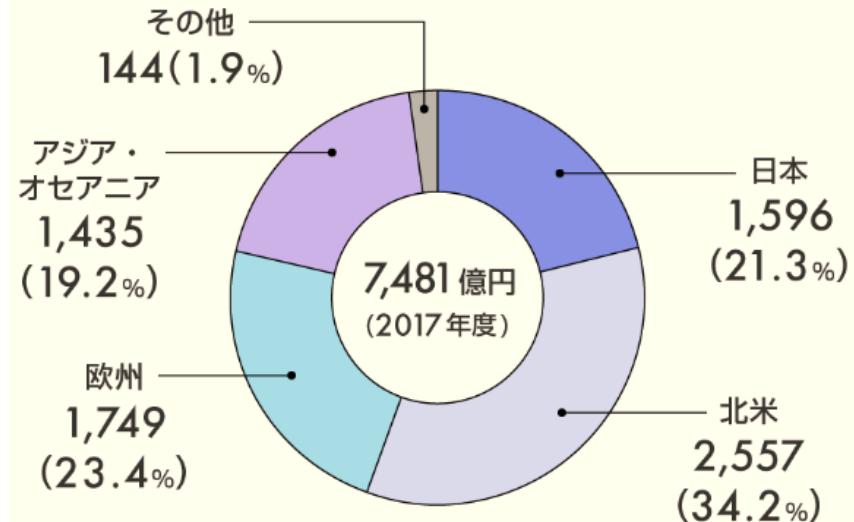
INTERNAL USE ONLY

社外秘

## 現在



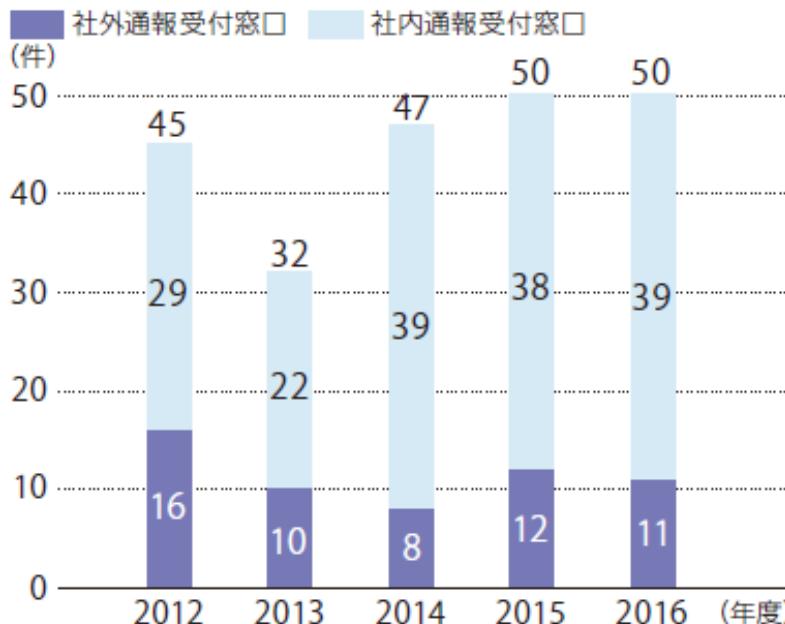
## 改善例



改善ポイント：1. 文字は読みやすいスペースを確保して大きく G1-①、2. グラフの引き出し線は、先端にアクセントを付ける G7-②、3. 引き出し線と背景コントラストを確保するために背景色を明るくして、図版に枠を付けた G2-①, G2-③  
**4. 新地域別カラーを採用**

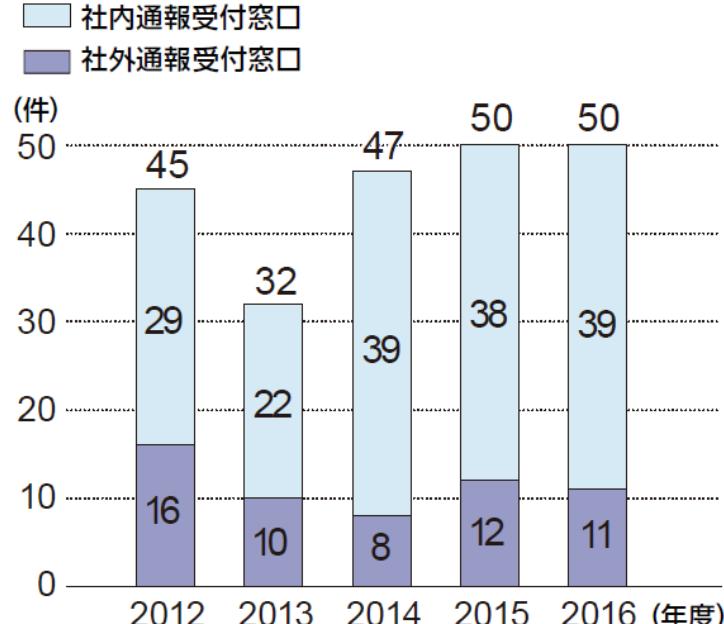
## 現在

### ◎ 国内内部通報件数



## 改善例

### ◎ 国内内部通報件数



改善ポイント：1.文字は読みやすいスペースを確保した上で大きく G1-①、2.棒グラフは隣の棒との識別ができる範囲で太く G1-②、3.白文字は黒文字に変更することで背景のコントラスト比の基準値以上を確保 G2-①、4.グラフの棒に枠線をつけることで背景とのコントラスト比を確保 G2-③、5.グラフの凡例は、グラフ要素と揃えたレイアウトに G6-②

# 改善例 5 : アニュアルレポート

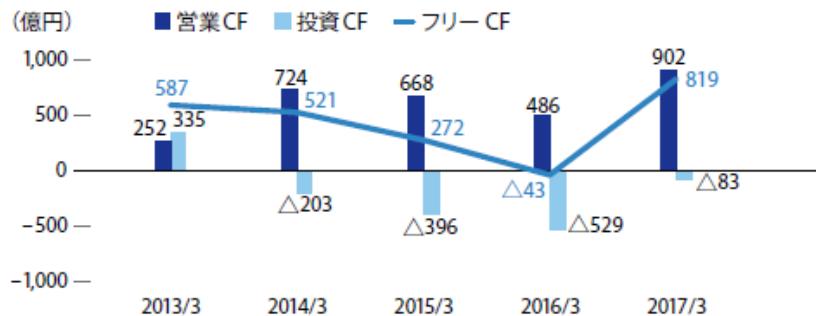
OLYMPUS

INTERNAL USE ONLY

社外秘

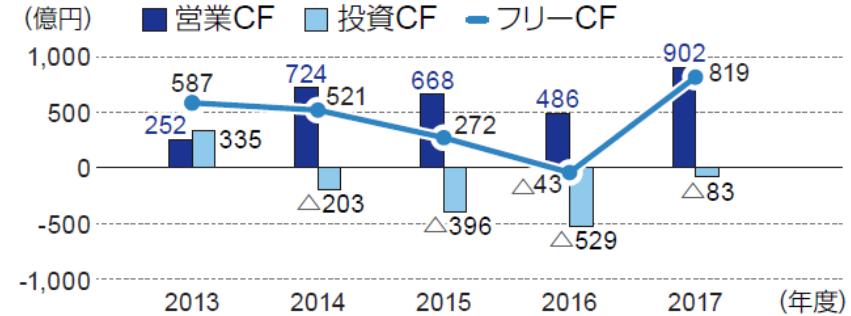
## 現在

フリー・キャッシュ・フロー(フリーCF) (前期比) 862億円 UP 



## 改善例

フリー・キャッシュ・フロー(フリーCF) (前期比) 862億円UP 



改善ポイント：1. 文字は読みやすいスペースを確保した上で大きく G1-①、2. 情報を理解しやすくするためにグラフに目盛線やポイントを付けた G7-①、3. 矢印図版を白から黒にすることで背景のコントラスト比の基準値以上を確保 G2-①、4. 20xx/3を年度表記にして重複情報を減らした G5-②

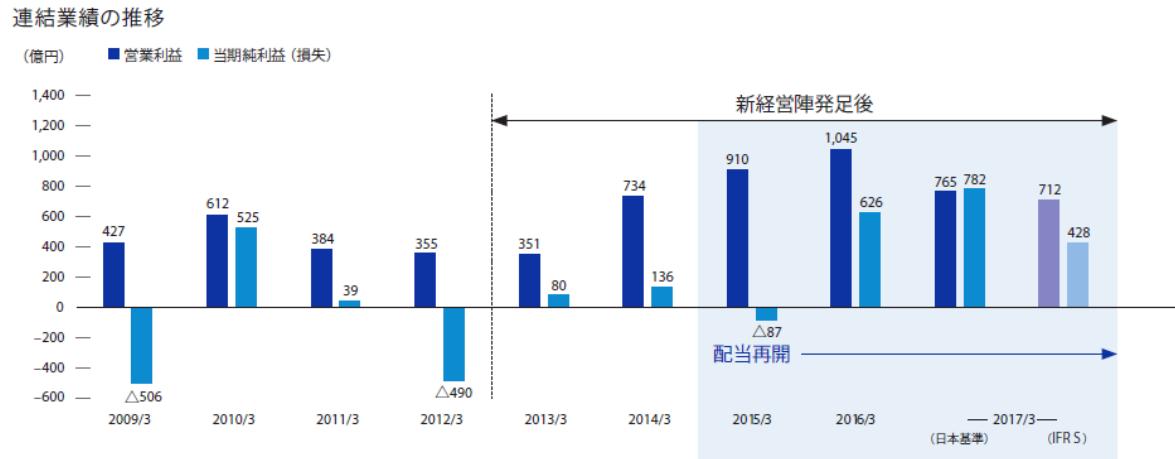
# 改善例 6 : アニュアルレポート

OLYMPUS

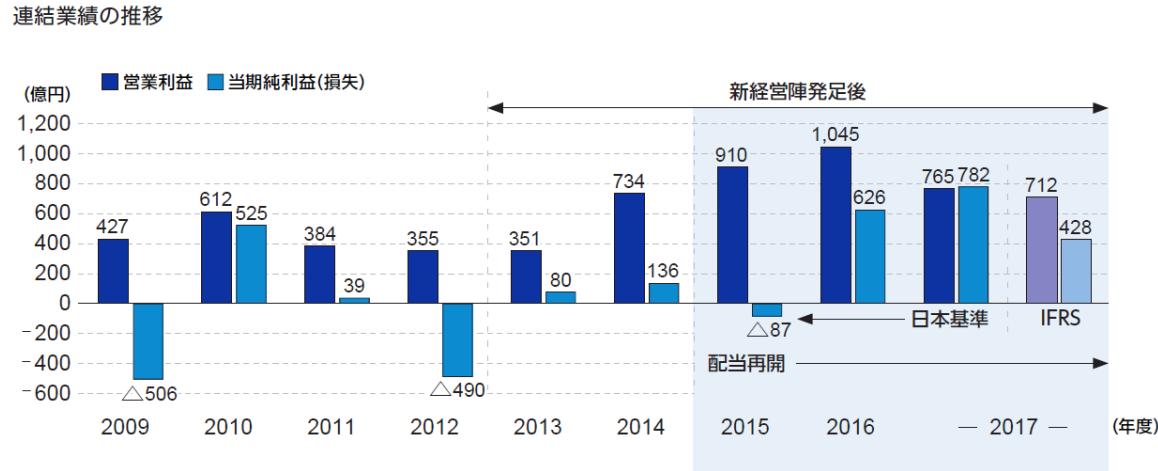
INTERNAL USE ONLY

社外秘

現在



改善例



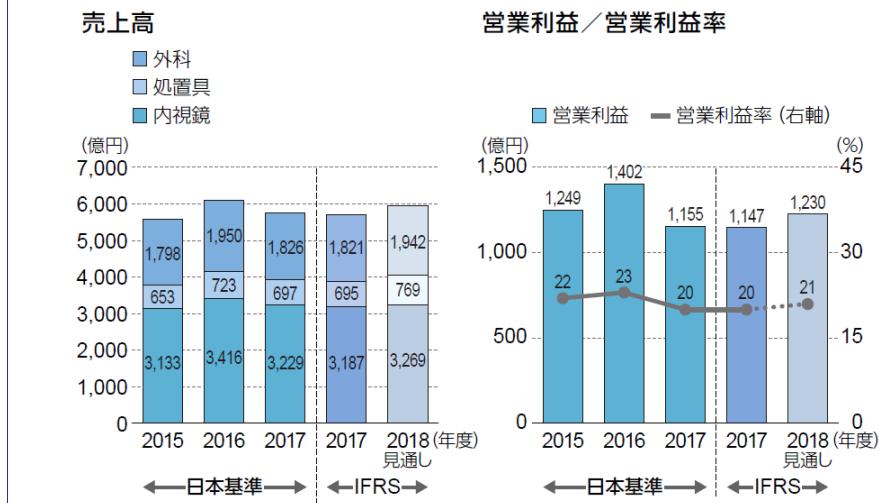
改善ポイント：1. 文字は読みやすいスペースを確保した上で大きく G1-①、2. 棒グラフは隣の棒との識別ができる範囲で太く G1-②、3. 情報を理解しやすくするためにグラフに目盛線を付けた G7-①、4. 20xx/3を年度表記にして重複した情報を減らした G5-②、5. IFRSと日本基準の対象棒を分かりやすくした G4-②

# 改善例7：アニユアルレポート

## 現在



## 改善例



改善ポイント：1. 文字は読みやすいスペースを確保した上で大きく G1-①、 2. 情報を理解しやすくするためにグラフに目盛線やポイントを付けた G7-①、 3. コントラスト比を確保するために白文字を黒に背景を白に G2-①、 4. 20xx/3 を年度表記にして重複情報を減らした G5-②、 5. アニユアルレポートの連結業績推移と表現を統一するため日本基準とIFRSの色を別にした G4-②

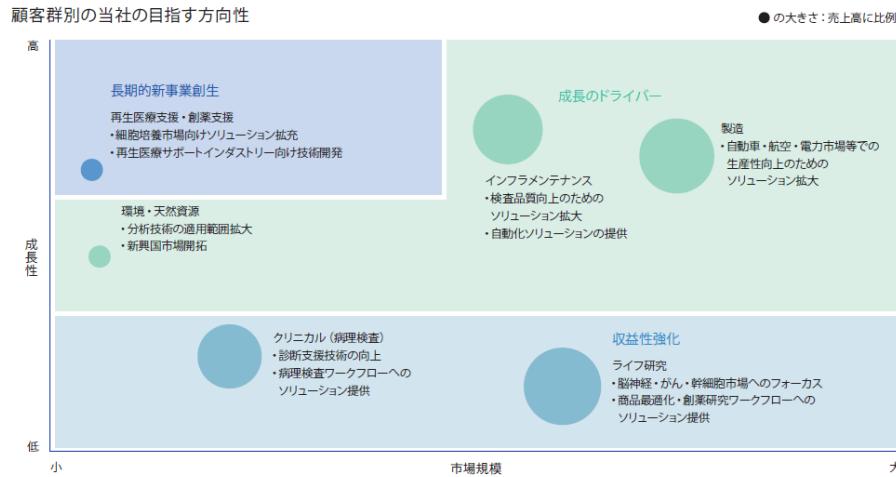
# 改善例 8 : アニュアルレポート

OLYMPUS

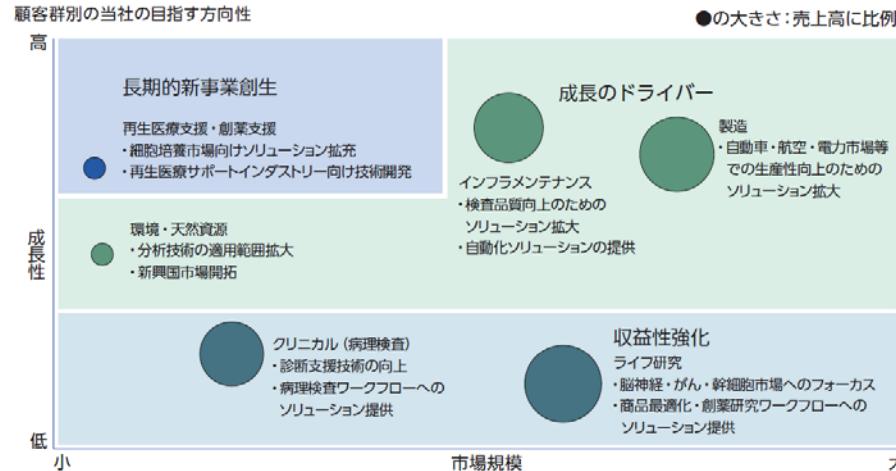
INTERNAL USE ONLY

社外秘

現在



改善例



改善ポイント：1. 文字は読みやすいスペースを確保した上で大きく G1-①、2. 文字や図版と背景のコントラスト比を確保するため文字を黒に、G2-①、バブルは色を濃くして黒の枠線を付けた G2-①,③

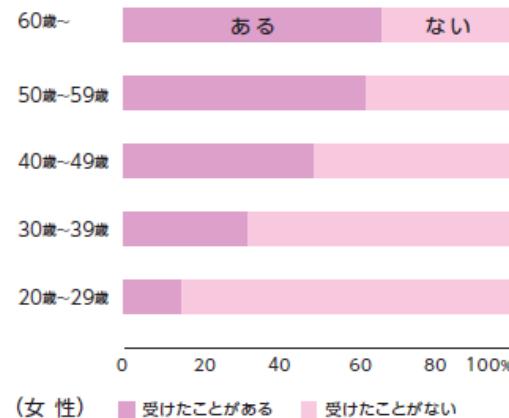
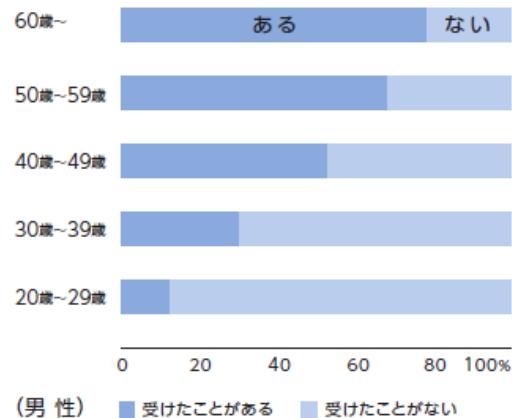
# 改善例9：会社案内

OLYMPUS

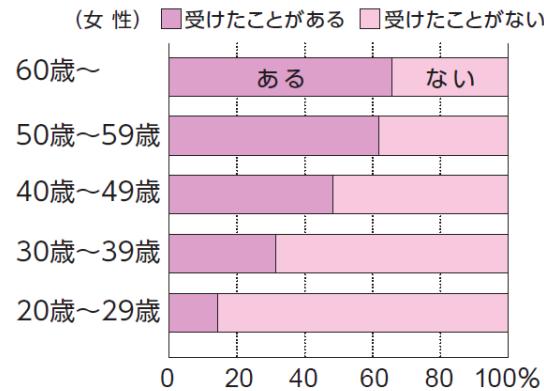
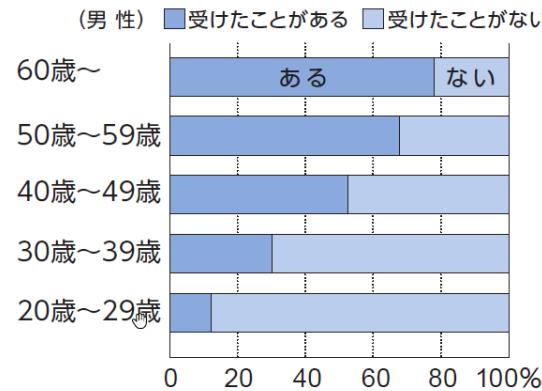
INTERNAL USE ONLY

社外秘

現在



改善例



改善ポイント：1. 文字は読みやすいスペースを確保した上で大きく G1-①、2. 文字や図版と背景のコントラスト比を確保するため棒に黒の枠線を付けた G2-③、3. グラフを見やすくするためにグラフに目盛線を付けた G7-①

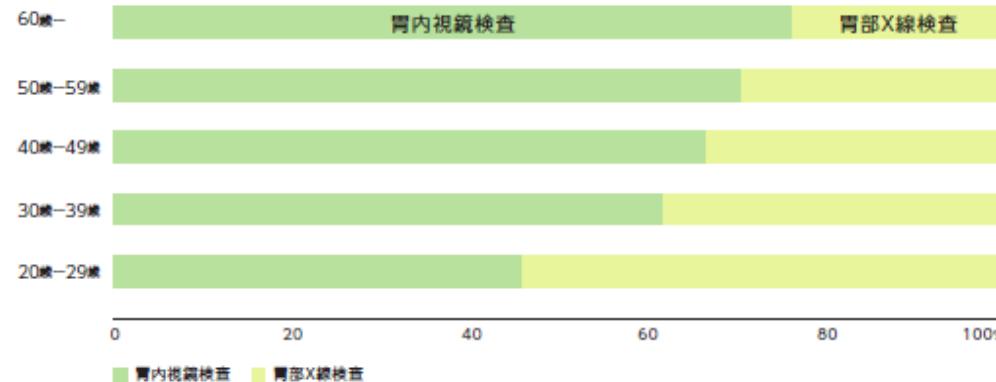
# 改善例 10：会社案内

OLYMPUS

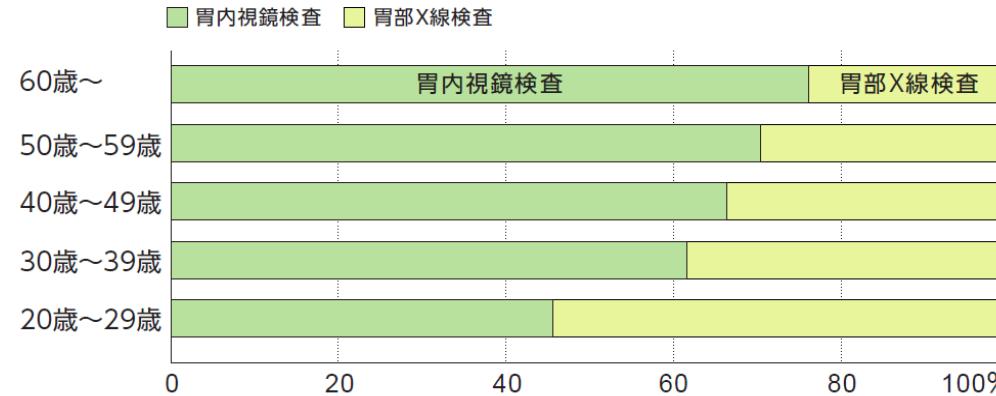
INTERNAL USE ONLY

社外秘

改善前



改善例



改善ポイント：1.文字は読みやすいスペースを確保した上で大きく G1-①、 2.文字や図版と背景のコントラスト比を確保するため棒に黒の枠線を付けた G2-③、 3.グラフを見やすくするためにグラフに目盛線を付けた G7-①

**OLYMPUS**

---